

放課後等デイサービス評価表【保護者用】

（保護者等の皆様へ）

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見に対しての事業所の対応について |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------|-----|-------|----------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 44 | | | 2 | 体を動かす広いスペースもあり子どもがのびのびと体を動かしていて嬉しそうです。 | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 36 | | | 10 | 配置数が今はどうなっているかわからない。 | ホームページにてスタッフの名前を掲載予定です。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか | 36 | 2 | 1 | 7 | あまり中を知りません。 | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 40 | | 1 | 5 | | |
| 適切な支援の提供 | 1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか | 43 | 2 | | 1 | | |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 40 | 3 | | 3 | | |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 39 | 2 | | 5 | | |
| | 4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 42 | 3 | | 1 | どうしても同じ曜日に申し込んでいるのでプログラムが重なる時がある。 | 連絡帳の書き方を見直し、その日行った活動の他も記入できるようにいたします。 |
| | 5 児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか | 8 | 12 | 1 | 25 | コロナもあるのでなくていいと思ってます。 | コロナ禍の状況を考えながら計画していきたいと考えています。 |
| 保護者への説明等 | 1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 40 | 3 | 1 | 2 | | 皆様にご理解いただけられるよう、務めてまいります。 |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 39 | 2 | 1 | 4 | | 皆様にご理解いただけられるよう、務めてまいります。 |
| | 3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 24 | 6 | 3 | 13 | | コロナ禍の状況を考えながら企画させていただきたいと考えています。 |
| | 4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 40 | 6 | | | | 連絡帳の書き方を見直し、その日行った活動の他も記入できるようにいたします。 |
| | 5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 42 | 1 | 1 | 2 | | 6か月に一度定期的に面談を持たせていただいておりますが、いつでもご相談いただけたらと思います。 |
| | 6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 19 | 10 | 3 | 14 | ・コロナの影響で開催されていないと認識しています。 | 数回に分けて対策を講じながら行う予定をしております。 |
| | 7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 36 | 1 | | 9 | 特に苦情はなし | 対応、体制についてご意見いただけましたら、迅速に対応させていただきたいと考えています。 |
| | 8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 41 | 4 | | 1 | | 連絡帳の書き方を見直し、その日行った活動の他も記入できるようにいたします。 |
| | 9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか | 45 | 1 | | | | |
| | 10 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 43 | | | 3 | | 個人情報の管理については今後も充分配慮してまいります。 |
| 非常時等の対応 | 1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 32 | 3 | 1 | 10 | | コロナ感染症対応マニュアルを新たに作成しました。他のマニュアルについても周知、ご説明させていただきます。 |
| | 2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 21 | 5 | 1 | 19 | | 避難訓練(火災)を行っております。行っていることを周知していくようにいたします。 |
| 満足度 | 1 子どもは通所を楽しみにしているか | 45 | 1 | | | | |
| | 2 事業所の支援に満足しているか | 44 | 1 | 1 | | コロナ禍で外出が減ってしまいどうしようもないのでまた再開できたらと思います。 | 少しずつ外出の機会も考えて行きたいと考えております。 |

○その他:当事業所への御意見、御要望がありましたら御記入ください。

・いつも楽しく通所しています。いろいろと考えてくださりありがとうございます。今後もよろしくお願いします。

・いつも楽しいプログラムで来所することを楽しみにしています。コロナ対策をしてもらっていて助かっています。

・コロナでいろいろと制約がかかる中、工夫、配慮いただき、いろいろなプログラムを考えて下さり、感謝しています。安全についても気を配っていただいているので安心して通わせてもらっています。

・いつも色々配慮していただきありがとうございます。

・連絡帳にもう少し詳しく書いていただけたら保護者も安心できる。人によっては雑な時がある。

・連絡ノートについて事業所での様子ですがある程度固定化しているもの

例)おやつ食べた・食べない。量や中身、宿題した・しなかった。プログラムに参加した・しなかった等については印刷してあるものに記入してもいいのかなと思います。

「はぐくみ」さんの場合、自由に記入できるので、良い面もあるのですが、反面、先生方の負担が多いのでは？と思います。活動時の具体的な記述があまりないので。

・事業所の方にはいつも助けていただき、ありがたく思っています。コロナ禍、不安なことも多くあるなかがんばって下さっている姿に頭がさがります。

・日頃より子ども達が過ごしやすく、かつ成長を促す活動、個性を大切に下さる環境を提供して下さり感謝しています。利用頻度は少なくなっていますが、親子共々かけがえのない場所だと思っています。コロナ禍様々なご苦労があると思います。

・いつも私達親子に寄り添ってもらっています。学校や家庭内におけることでも相談にのってもらっておりとても心強いです。子どもの精神的不安定な中いつでも臨機応変に対応いただきありがとうございます。コロナの状況の下何かと大変とは思いますがこれからも宜しく願い致します。

アンケートにご協力いただきありがとうございます。温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスによる突然の出来事で不安も多い中、保護者の皆様のご協力もありはぐくみの活動ができています。慢心せずこれからも保護者の皆様、そしてはぐくみに来てくださるお子様が安心して過ごせるよう、スタッフ一同気を引き締めてまいります。至らないことも多々あると思いますが、その時はお伝えいたしますようよろしくお願いいたします。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|----|-------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|---------------------------------------------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 広さは確保されている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 法令遵守した配置数に加えて必要に応じて指導員を増やし、調整している。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | 安全面に充分配慮するようにしている。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 職員間での業務の改善を目的として情報交換の機会を増やしていきたい。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 職員間の子どもについての意見交換の機会を持つようにしている。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 自社のHPに掲載している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | 自立支援協議会の子ども部会などに参加して外部情報を取り入れるようにして業務改善にいかせるようにしている。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 外部の研修に参加、自社内でのDVDによる勉強会を持っている。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 面談の機会を持ち、利用者のニーズを更に掘り下げ個別支援計画に反映していく。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | ○ | | アセスメントツールを使用しているが、更に子どもの適応行動にあったものを作成していく。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | スタッフ間で話し合い作成している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 書道、ダンス、工作、音楽療法などを取り入れている。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 土曜日、祝日、長期休暇の時は外出レクリエーション、買い物、公園遊び、など外での活動を多くとりいれるようにしている。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 子どもの発達段階に応じた作業や遊びを通して、個別支援を行い。ダンスやゲームを用いて集団活動に参加している意識を持てるように支援している |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 職員の出勤時に一日の流れと役割分担を確認している。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 一日の記録を作成するときに子どもの支援が適切であったか確認するようにしている。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 必要とされる場合支援に対して会議を持ち改善していくようにしている。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | モニタリング時に支援内容の評価を行い支援の見直しを行っている。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | ガイドラインの総則に沿って活動を作成するようにしている。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいえ | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------|----|--------------|-----|--------------------------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 関連機関とも連携をとって会議などに参画している。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | | 学校、保護者と連絡を密にとり対応している。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | 持病のある子どもに対して保護者と連携させていただくと同時に緊急時の医療機関の連携を確認している。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | | ○ | 保護者の了承の基に子どもの情報を共有して支援の参考とさせてもらうように努めていきたい。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | 移行していく事業所から情報共有を求められた場合、支援会議に提供している。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 子どもについて情報を共有して連携している。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | 参加している。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | | | ○ | 面談の機会を持ち、利用者のニーズを更に掘り下げ個別支援計画に反映していく。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | ○ | 過去に開催をしていたが、ペアトレの機会を持つようにしたい。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 契約時に詳しく丁寧に説明するように心がける |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 保護者から困っていることに対して相談に応じたり、適切な機関繋いでいる |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | ママカフェを開催して保護者同士の交流会の機会を増やしていきたい。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 日頃、保護者からご意見などを言ってもらえるように、交流の機会を増やしていきたい |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月の活動予定表を郵送時に活動の内容を書面で周知している。連絡体制についてはメールで迅速に対応している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 個人情報の取り扱いについて規約があるが、事業所内においても特に配慮して取り扱うようにする。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 視覚支援を取り入れて意思の疎通を図るように工夫をしたり、書面による支援などを取り入れていきたい |
| 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | 昨年はコロナの影響もあり、開催ができなかったが、今年度は安全を確保しながら開催していきたい。 | |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | ○ | | 最初に説明するだけでなく定期的に避難訓練を行っていることをHPなどで開示していきたい。感染症マニュアルを徹底していきたい |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 全職員が徹底して避難経路や場所などを確認する。また、定期的に避難訓練を行っている。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 引き続き研修を重ねて、虐待等がないように徹底していく |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 現在は身体拘束をするまでの支援はしていないが、今後ありうる場面に遭遇した時は保護者に連絡してから行動するようにする。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | おやつや食物にアレルギー物質が含まれているものは提供しない。食器を変えたりして視覚的にもわかるようにする。医師の指示書に従うように全職員で情報共有する。 |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ヒヤリハットの事例を検討し、全職員が徹底して声掛けして防止するように努める。 | |